

MOTHERLY



母NTR
81P

R18
Adult
Only

laliberte
Presents

MOTHERLY



母NTR
81P

R18
Adult
Only

laliberte
Presents





どうしたの？
電気もつけないで

何かイヤなこと
あった？
キャンプ楽しく
なかった？

別に！
ただちょっと
疲れただけ

この子ったら…
お母さんの目は
騙せないわよ
顔を見れば
分かるんだから

ほら
お母さんの目
まともに見れ
ないでしょ？

大丈夫一人で
抱えこまないで
話してごらん
…ね？

…

母さん…
なんで俺に
話してくれ
なかったの？

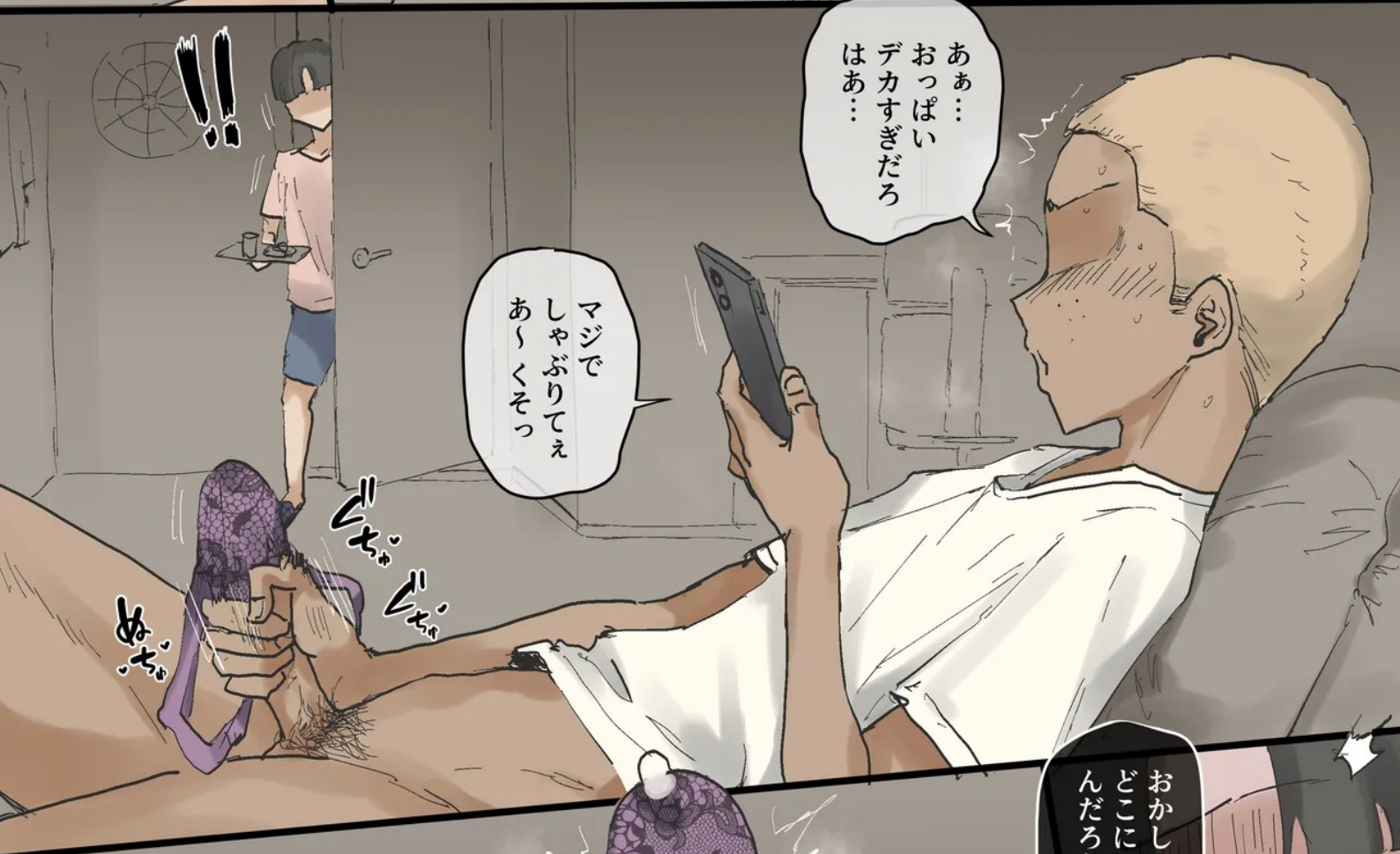


入るよ…

いるんだろ？
母さんが
「おやつ食べ
なさい」って

コンコン

2日前
木曜日



ああ…
おっぱい
デカすぎだろ
はあ…

マジで
しゃぶりでえ
あらくそっ

ぐちゃ
ぐちゃ

ぬちゃ

おかしいな…
どこにいった
んだろう？

どうしたの
母さん
探し物？

あ…えっと
母さんの下着が
一着見当たらないの
気に入ってたから
大切にしてたのに…

はあ…
うっ
イクっ

ギョーッ

うおっ！
ビビった…！
いつから
いたんだよ？！
変態かよお前

置いとくから
食べとけよ

いくら自分の家
だからってさ
入るときは
ノックくらい
しろよ

プライバシーが
欲しいなら
まずお前が
鍵かけたら
どうだ？

はいはい
それはいいとして
うちの田舎のばあが
あれこれ送ったとき

俺を引き受けて
くれたお礼だとか
なんとか…
もう届いたか？

サッ

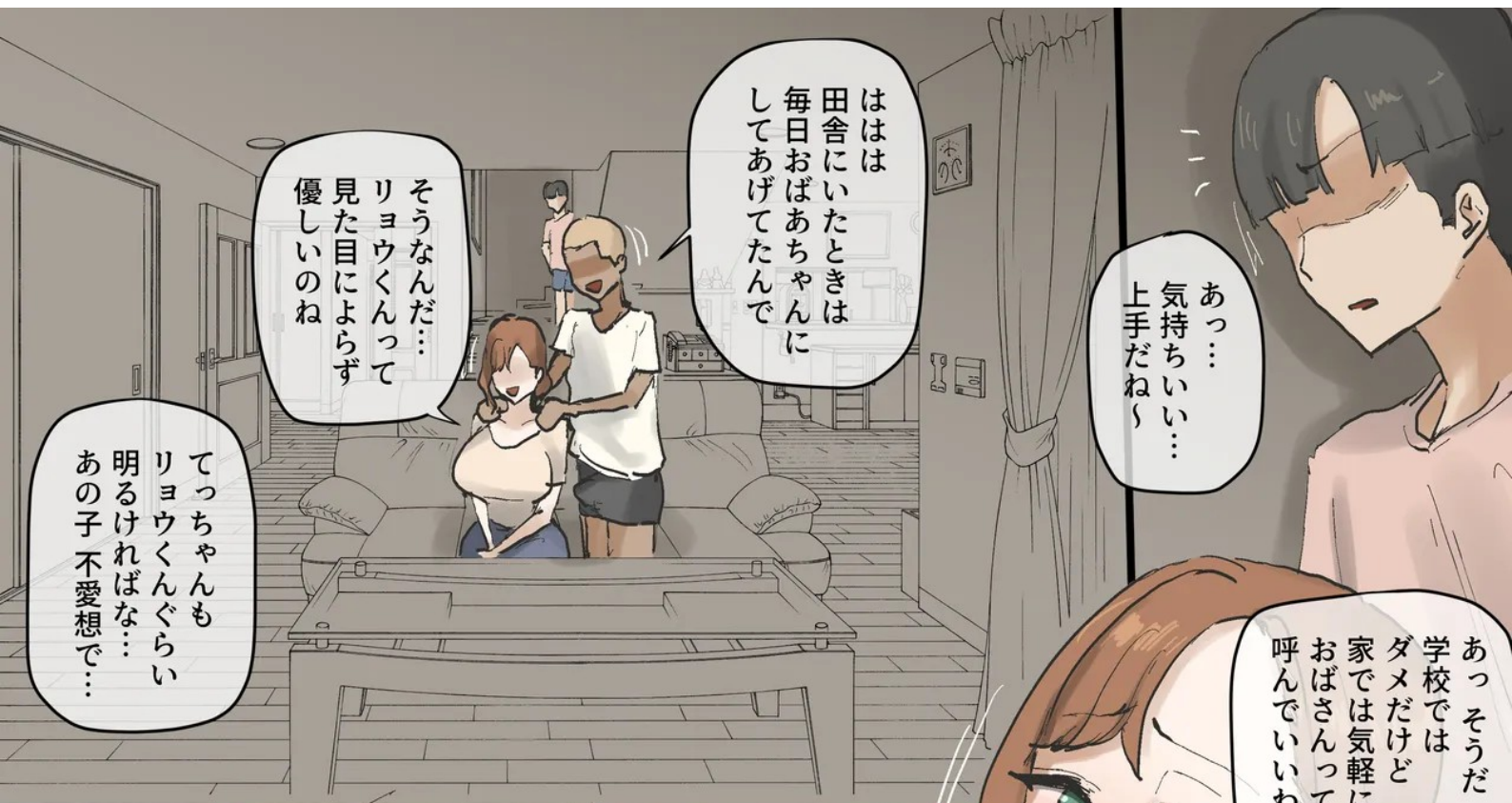
さあな

はは…
なら直接聞くわ
先生リビンダに
いんだろ？

…

別のクラスの
転校生である
アイツが家に
越してきたのは
3ヶ月前

頼みごとを上手く
断れない母は
ある日アイツに
2階の部屋を
貸してしまった



あつ…
気持ちいい…
上手だね

ははは
田舎にいたときは
毎日おばあちゃんに
してあげてたんで

そうなんだ…
リョウくんって
見た目によらず
優しいのね

てっちゃんも
リョウくんぐらい
明るければな…
あの子不愛想で…

あつ そうだ
学校では
ダメだけど
家では気軽に
おばさんって
呼んでいいわよ



そんな…
尊敬する先生を
おばさん呼び
なんて
俺にはとても…

俺は最初から
この野郎が
母さんを見
る目つきが
殺したくなる
ほど嫌いだった

あの子もだけど…
礼儀正しすぎる
のもダメよ！
大人には甘えて
いいんだから…

はは…
わかりました
おばさん

男なら
直観できる
下卑た欲望に
まみれた
ゲスな目つき

なのに母さんは
コイツの邪悪さを
知ってか知らずか
どんどん距離が
縮まっている…

一刻も早く
追い出さないと
気が休まらない

何してるの
母さん？

えっ?!
テツヤ!

スリ♡

スリ♡

あっ…そうだと
この前注文した
タブレットだけど
来週までには
届くらしいから…

あ！
それと…
明日の部活に
ついてだけど…

コイツ！
小賢しいん
だよ！
殺したい！

なに焦ってんだよ
母さん！
後ろめたいこと
でもあるみたいに
言ってることも
めちやくちやだ

さっきの…
絶対に母さんの
下着だろ？
どこに隠した？

金曜日
放課後

やっと
終わった！
急げテツヤ
走るぞ！

俺楽しみで
寝れなかったわ
一年のあの
可愛い子も
来るらしいぜ

なあ：悪いけど
今日のキャンプ
俺不参加でも
いいか？

は？何言ってるんだ？
部長が参加しねーで
どうすんだよ？

どうしたんだよ
何かあったか？

いや別に…
体調が
ちよっとな…

あーっ！
うだうだ
言ってる
ねーで
行くぞ！
今年初の
野外だぞ！

校庭で
キャンプの
真似事すんのも
飽き飽きだろ？

それは
そうだけど…

肩揉みながら
ちよつと乳首
かすただけで
「あゝん」って
喘ぐんだぜ？

とつくの昔に
旦那は死んでるし
欲求不満どころ
じゃないぜ絶対

あんな
すました顔
しといてさー
エロすぎ笑

もうほぼ
堕ちかけだし
今夜あたり
ハメまくるわ

マジ？
俺らも
混ぜろよ！

お前のチンコ
クソでさえから
あいつガバマンに
なんじゃね？

おっ？
分かってん
じゃーん笑

ああ
母さん？

ああ：
カエデ
おばさんね

うん
今ばったり
会ったから
伝えとく

はは
分かったって
じゃまた明日

俺もう出る
とこだけど…
え？
友達の家に
泊まる？

あれ？
まだいたの？
ちようど電話
しようとして
ただけど…

スマホ
車に置いて
きちゃった
みたいで…

はーいこんにちは
ところであなたたち
ここで何してるの？

くそっ…
よりに
よって…

あ…ああ…
母さん…
うん…今から
出るところ…

レイコ先生
こんにちは

もう帰るん
ですよ？
ならついでに
夕飯の買い出し
行きましょう

うーん…
どうしよう
かしら？

荷物持ちでも
何でもしますよ

待ってました
先生!!
一緒に帰り
ましょう

ガッ

はっ
言ってる
むしろ余計
気に入ったわ

母性のない母親とか
そこらにいる
年増のババアと
変わらねえだろ？

ばーか
堕ちかけとか
言ってたの
誰だっけ？

あの手の女は
息子の存在が
ストッパーに
なってるから
近づくほど
逃げられるぞ

てっちゃん

息子にしか
見せない
あの笑顔を
奪ってこそ
だろーが

ハメつぶして
体も心も
俺専用の
メス奴隷に
してやるわ

やっぱお前は
俺が知る限り
一番のクズだわ
はっ笑



ただいま 電話に
出ることができません

ピーという音の後
留守番電話に接続され——…

キャンプ始まったよ
母さんはおばさんの家
着いた？ 今忙しい？

キャンプ始まったよ
母さんはおばさんの家
着いた？ 今忙しい？

ごめん 今見た…
着替えがないから
一回家に寄ったの
カエデさんの家に
着いたらまた連絡
するから

なんで電話
出ないんだよ…

カエデおばさん

XXX-XXXX-XXXX

通話

テツヤ
何してんだ！
早く来いよ！

分かった
って！
今行く！

いや…
さすがに
やりすぎか…

すぐに行けって
言うてるのに！

…

学校では
おぼさんが
悪かったわ…
ごめんね…

一言謝りたくて
夕飯を口実に
家に寄ったの

今日はおぼさん
お友達の家に
泊まるから…
リョウ君もお友達
呼んでいいわよ
せっかくの週末だし

俺を息子のように
大切にしてくるって
言葉…
嘘だったんでしょ？

え？
どうしたの…
急に…

あれは全部…
母親のいない俺を
哀れんで言った
だけなんでしょ？

そんなわけ
ないじゃない

リョウ君のこと
可哀想だなんて
一度も思った
ことないわよ

むしろ男らしくて
立派だなんて…

う…嘘…
つかないで
ください

えっ…
リョウ君…
泣いてるの？

ごめんね…
傷つけるつもり
じゃなかったの

さっきは
周りの目もあったし
学校で変な噂に
なっても困るから
ああするしかなくて…

おばさんも
噂や評判を
気にしちゃう
未熟な大人なの

だからリョウ君の
ことが嫌いとか
そういうことじゃ
ないから…
誤解しないで…
…ね？

おばさん…

やっぱり…
無理です
よね？

ん？

一度だけで
いいんです
優しく
抱きしめて
ください…

テツヤくん
してあげる
みたい…

そんなこと
ないわよ！
ほら
顔上げて

おばさんが
抱きしめて
あげる

20分後

レイコ：
もう濡れ
てんだろ？

むあ、

なっ?!
いきなり
何言ってるの？

せ先生の
聞き間違い
よね？

むあ、

息荒いし
バレバレだって
もうマンコ
びしょびしょ
じゃないの？

そろそろ
放してくれない？
もう遅いし...

おばさん
もう...
行かないや...

くっ...
放し
なさい...

知ってんだぜ
レイコもうすぐ
生理だろ？
だからちよつと
雄のニオイ
嗅がせてやれば

雌犬みたいに
発情しちゃう
マジ楽勝♥

この子...
大人をからかうと
痛い目見るわよ！

まだ連絡
来ない...
忙しいのか？

もう11時
なのに！

モヤモヤする...



ただいま 電話に
出ることができません

ピーという音の後
留守番電話に接続されます



てっちゃん♡



接続後は10秒ごとに
通話料が発生いた……



はぁ…

はぁ…

はぁ…

くそっ
手間かけさせ
やがって…

テツヤを
産んだとこか
ははっ…

ああ…
ぬるぬるで
あっちい…
やばっ…

あぁっ
あぁっ
あぁっ

はっ

あぁっ

あぁあ
あぁあ
あぁあ

くっそ
もう出ちまう…
本当に経産婦の
マンコかよ…

んう

はっ

うっ…
ちよつと
待って…

ため

あー

りよう…君
落ち着いて…
一回…抜いて？
いい子だから…

ね？
お願いだから
おばさんと
話そう…？

はぁっ

はぁ

はぁっ

ぬぢゅ

今やめれば
全部なかった
ことにして
あげる…
約束するわ…

その代わり
今夜は一緒に
いてあげるから

おっぱい
柔らかい
柔らけ…

こっ…この！
大人の言う
ことを…

おっぱい
おっぱい
おっぱい

もちもちの腹も
エロすぎるわ…

むに
むに

にゅ
にゅ

むに
むに

う
う

あ
あ

ははは
マジ最高！
テツヤ!!
お前の母ちゃん
名器だぜ!!

ずいっと
未亡人マンコ
寂しかったん
だろ？

これからは
俺が毎日
ハメまくって
やるよ

ズ
ズ

ズ
ズ

こんなの…
ありえない…

あぁん

ため

動けない…
私の中…
いっぱい
広げられてる…

私：結局
ミチャウの？

あんな大きいの
私の中入るの？

は

これ…
夢よね？

あぁん

違う…
夢なんか
じゃない…
こんなの
知らない…

子宮口を
突かれるって
こんなに
気持ちいい
ものなの？

落ち着いて...
気をしっかり
持たないと...

こんなっ
息子と同一年の
子どもに...

おら!!
おら!!

イけ!!
イけ!!

マンコ気持ち
いいだろ?
ん? 答えろよ
おばさん!!

これハマったら
二度と逃げられ
ねえから

どうだ?
ヤバいだろ?
マンコ締まって
んの分かるぞ
素直になれよ!

こんな下品な
セックス初めて
亡くなったあの人
とはまるで違う...

あなた以外の
男なんて
絶対受け入れ
ないって
誓ったのに...

あなた...
ごめん
なさい

テンヤ...



おばさん
イってんだろ？
マンコ震えてる
ぞ？ ああ？

答えろや!!
イってんだろ？
黙ってんなら
テツヤの前で
犯しちゃうぞ!!

あああ!!
めっちゃ
くるわっ!
射精すぞっ!!

イってさ...
なんかいい...
イってさ...

はい...

お、お、お

お、お、お

お、お、お

お、お、お

お、お、お

お、お、お

お、お、お

だめっ
お願い!!
中だけは
だめえっ

イけっ!!

お、お、お

イ、イ、イ

お、お、お

昨日の夜12時に
カエデおばさんから
電話があったよ…
母さんがまだ
来てないって

なんで俺に
言ってくれ
なかったの？

リョウと
一緒だったって
ことでしょ？
俺言ったよね
二人きりには
ならないでって

疲れたのよ
少しだけ
横になってから
行くつもりが
うっかり
寝ちゃって…

お母さん…
心配させた
わね…
ごめんね…

でも心配して
くれるのは
嬉しいけど…
最近てっちゃん
少し敏感よ…

リョウと二人きりにな
ったからって…
別に問題になること
なんてないでしょ？
そう思わない？

あなたと
同年なのよ…

そう実際
母さんの答えに
どこもおかしい
ところはない

確かに母さんの
言う通りなら…
むしろ変なのは
俺のほうだった



おせーよレイコ
ちよちよいと
誤魔化したら
出てこいって
言ったろ？

遅すぎて
送信ボタン
押しかけたわ

可哀想に…
怖かったよな〜笑
心配すんなって
レイコが
先生と母親の体裁を
保てるように
秘密は守ってやるよ

その代わりに
今みたいに
俺の言うことを
聞いてりや
いいんだよ

ご主人様の命令に
絶対服従の
奴隷みたいにな♥

私立さくら高等学校 掲示板

題名：てっちゃん ごめんね♥♥♥.jpg

イイ写真だろ？
撮られてんのに気づかず
夢中でチンポしゃぶって
気づいた瞬間の顔
マジで可愛かったわ笑

こ…ここは
だめよ…
1階に
降りましょ

下だろ？
俺は2階が
いいんだけど
まあ…いいぜ

待って…
ちゃんと無事に
出てきたじゃない

送信

ちくつす笑
いきなり裸で登場って
攻め攻めじゃん先生♥

めっちゃ
いい家だし
噂どおり
金持ってる
んすね

友達呼んでって
言ってたよな？
言われたとおり
連れてきたぜ
褒めてくれよ

レイコ
聞ってるか？
頭の後ろで腕組め！
脇見せつけんだよ

じっくり見ろよ
俺の奴隷1号だ

ははっ
この体
ドスケベ
すぎだろ

でっけえ胸
見せつけて
授業するから
俺らの成績
めちやくちや
なんだよ
責任とれな！

すまし顔に
似合わねえ陰毛
エロすぎるわ
先生

レイコ
俺の客だぞ
丁重に
もてなせよ♥

ああやべ…
すげえ興奮するわ…
見るだけで
男を勃起させる
おっぱいとマンコ…

そうだ…なあ立木
記念のプレゼント
渡さねえと

とろ！

ふ！
ろん

ふ！
ろん

ニオイえつろ…
プレゼント
気に入ってもらえた
みたいで嬉しいっす

うはっ
見ろよこの
ボリューム

ちよっと…
待って…

はぁ…

7…

はぁ…

舌出せ

あ…

あ…

へっ
中古マンコ
にしては
綺麗じゃん
合格合格笑

どきん

あ…

どきん

んだこれ…
もうマンコ
とろとろじゃん
どんだけ淫乱
なんだよ

ねえ…みんな
2階であの子が
寝てるの

お願い…
声は抑えて…



あーん！

ベッドの下に
こんなエグいの
隠しちゃって
カワイイじゃん

おお
結構耐えるな
喘ぐの我慢
してんの？

意外と頑固
だよな！笑
もっと気楽に
楽しめよ

秘密にするって
約束しただろ？
レイコ

ふっ...
ん...
ん...

どうよ？
一人でするより
ずっとイイだろ？

ん...
あ...
ん...
ん...
ん...

お互い
気持ちよくなれりや
それでいいじゃん？

俺たちが
教えてやるよ

あーん！







AM 12:24

もっと
ケツ上げろ
メスブタ！

っああ…
射精すぞ！

AM 01:03

オホ声やば笑
おーいレイコ
女が出ていい声
じゃねーよそれ！

AM 02:45

おいシャワー
浴びてこいよ
部屋中臭うぜ

なあ
こっち来てみる
冷蔵庫の中
うまそうなの
ばっかだぞ

もっと尻に
全体重かけて
腰振るんだよ
…いいじゃん
その調子



AM 03:18

今から
1時間ずつ
やって誰が一番
イカせられるか
勝負するか?

面白れえ
一万賭けるわ

ちゃんと
カウントしとけよ
今一回いったからな



AM 05:15

まだ立木が
暫定一位か?

まだ3分
残ってるけどな
やっぱケンタ
お前下手くそ笑

クソッ
イけ!!
イけよ!!
レイコ!!



AM 05:28

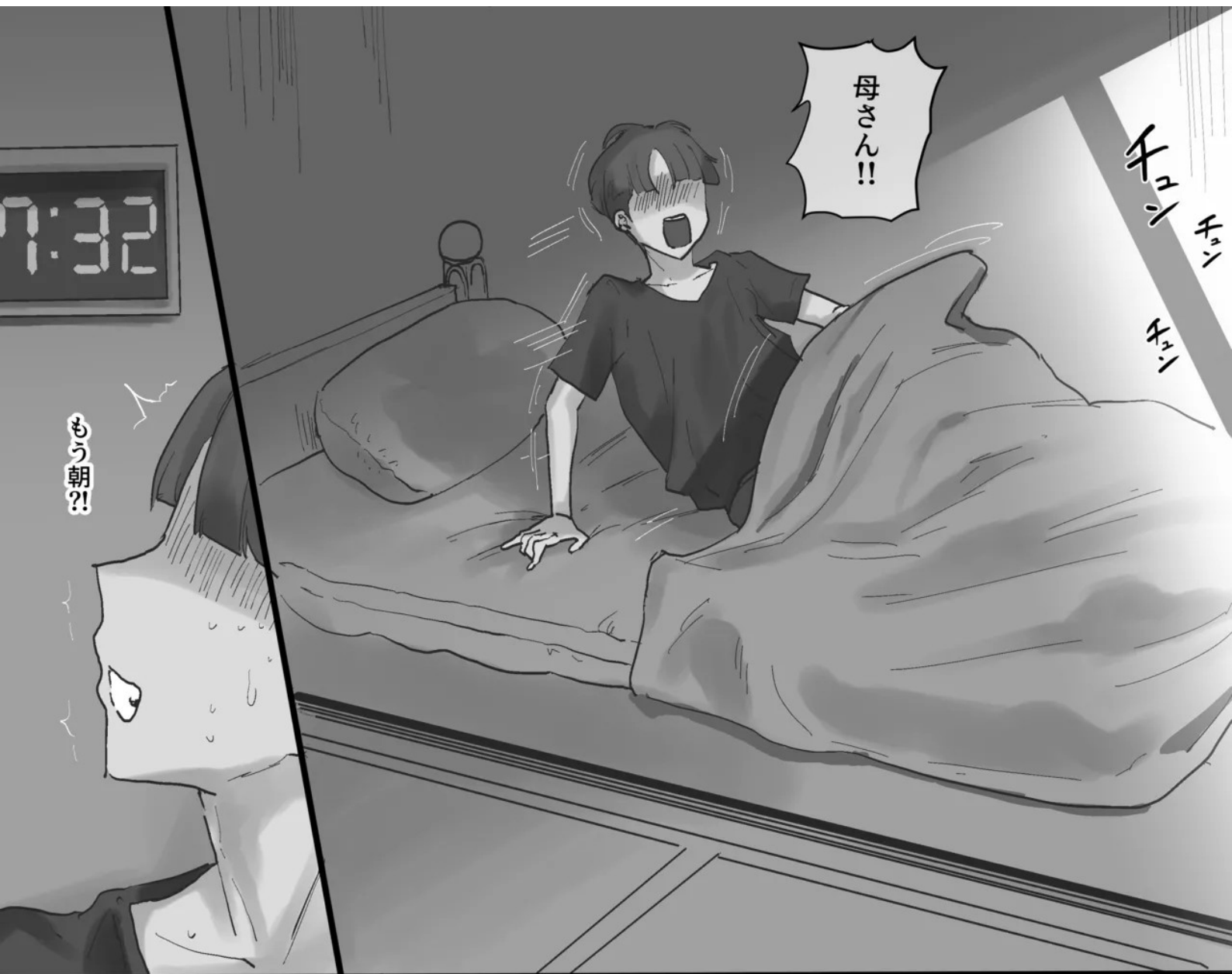
クソっ!
まだ十分なのに
何回イってんだよ

おいリョウ!
生は反則だろ!

早く
財布出しな
雑魚ども









母さん！

あらちょうど
起こそうかと
思ってたの

ご飯食べて
支度しなさい
ほら座って

お
やっ
と起
きた
か
お
は
よ
う

母さん…

てっちゃん
どうしたの？
珍しいわね…

母さん
昨日は辛く
当たってごめん…

おばさんから聞いたよ
俺と親しくするなって
言ってたんだろ？

ワチャ
ワチャ

俺はただ
仲良くしなかった
だけなのにさ…

直接俺に言えば
よかっただろ？
ガキじゃ
あるまいし笑

男の嫉妬は
見苦しいな

こころっ…

あと半年で
卒業したら
俺は田舎に帰る
つもりだしよ

卒業まで
お前の邪魔になる
つもりもないから
安心しろよ

むにゅ
♡♡♡

ん！
♡♡♡

#1. レイコの事情

教 員 証



担当科目 - 現代国語

北川 レイコ



私立さくら高等学校 校長

どうせこの子たちも
卒業する頃には…
私みたいなおばさんには
飽きるに決まっている。

2025年 6月 XX日

中学の時以来、
止めていた日記を
書き始めた。

恐れていたほどの
こともなく、
すべてが何事もなく
過ぎていく。
家でも、学校でも。

ノビてるって
悪いけど
もう予鈴鳴るぜ
先生笑

このまま隠し通せば…
私はテツヤの母であり、
生徒を正しい道へ導く
模範的な教師…

…だから…

マンコ
気持ちいいか？
返事しろ！

あんっ
イイ♡

子供がおもちゃに飽きて
いつか捨てるように…
その時まで従うフリを
していればいい。

あぁッ
射精
るっ！



それでは
前回の続きで
作文を仕上げて
いきましょう！

遅れて
ごめんなさい

今回の授業中に
提出まで
済ませてください
それでは始め！

はーい

テツヤと目が合うたびに、
羞恥心と罪悪感に
押しつぶされそうになる

も…もうすぐ
夏休みでしょ？
処理しないと
いけない書類が
山積みなの…

なんで
遅れたの？

ドキッ♡



私にとっては、
リョウとその友人たちに、
オナホールのように
扱われているときよりも、
はるかに耐えがたい時間だ。

あの子が眠ると、リョウとの
夫婦ごっこが始まる。
一緒にお風呂に入り…
セックスをして…
同じベッドで眠りにつく。

2025年 7月 XX日

今になってようやく打ち明けるが、
私はあの夜以来、
毎晩テツヤの夕食と飲み物にだけ、
睡眠薬を混ぜ続けている。

夫婦を演じて
いるだけでも、
亡き夫を思い出して
しまうから…

サラサラ

スー…
スー…

あ… あんっ♡
はい… そこ…
好きなの♡♡
気持ちいい…♡

おおレイコ
また締めりが
良くなったな
そんなに
旦那様のチンポが
気持ちいいの？

おいしいレイコ♡
ちゃんと語尾には
あなたをつけろ
って言ったよな？
旦那様には敬意を
持たないとだろ？

は… はい…
あなたあ♡

は… は…
は… は…
は… は…

あ… あ…
あ… あ…
あ… あ…

ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡



あの子のベッドで、
リョウをあなたと
呼びながら
イってしまった
あの瞬間は…

これだけは
絶対にダメだと
頑なに拒んだが、
無駄な抵抗だった。

数日後には、テツヤが
眠っている部屋で
セックスをした。



本当に…
母としてのすべてを
捨ててしまいたくなった…



もしあの人が
生きていてくれば、
こんなことには
ならなかったのに…

そう夫を恨んでしまうたびに、
さらに激しく
全身に走る快感が嫌い。
感じていないフリすら
できないこの体が嫌い。

あの男を見つめながら
あなたと呼ばなければ
ならない自分が嫌い。



んっ…あなた
そこ…あ
いい…♡
あなたあ…♡

ああ…
だめえ…
うっ…♡

いつも息子が
寝ているベッドで
赤ちゃん作って
みようか♡

おっ
おっ
おっ

顔を隠しながら、
見つかるかも
しれない危険な
行為をしている時、
私はまるで…
自分ではない誰かに
なっているような
気分になる。

2025年 7月 XX日

今回で三回目の
屋外露出プレイ…
私は次第に
妙な快感を
覚え始めた。

うはっ
雌豚ダンス 笑
無駄にめっちゃ
上手いじゃん
えっろ！

ぶるんぶるん
胸揺らしてさあ…
恥ずかしくねえの？

その瞬間だけは、
私を押しつぶす
重荷は消え去って、
心も体も羽のように
軽くなる

くそっ…
もう我慢できねえ
リョウ早く
やっちまおうぜ！

もうちょい待て
あと一本だけ
撮りてえのが
あんだよ

レイコ
ちゃんとアレ
溜めてきたか？

もしもあの子が
私のこんな姿を
見てしまったら…
どんな顔を
するだろう？
きつと軽蔑されて
しまっわよね！





いや...
どうでもいいか?
今の私は私じゃ
ないんだし...

テツヤの母親は
シシにはいないから...

プシヤアア〜

おいお嬢さん!
ここはトイレ
じゃねえよ
ん:どっかで
見た顔だな?

挨拶はどうした
俺が誰だか
知らねえのか?

とりあえず
あの女
よこしな

シュウジ:

すげえエロい
そんな体
忘れるわけ
ないけどなあ:
なんでもいいや
こっち来いよ
俺と遊ぼうぜ

ああ?
その金髪:
お前4組の
転校生だろ?
生意気な奴



やめ...
やめて...

ごめ...
ごめん...
なさいっ...
やめ...

教師として...
大人として...
止めないと...

ドキ
ドキ
ドキ

で？
お前
誰なんだよ

教えて
くれよ
ん？

さっき
みたいに
べらべら
喋ってみろや

早く
押しのけないと
いけないのに...

でも...
あと少しだけ...
リヨウ...
もっと...♡♡♡



はぁ...
はぁ...
はぁ...

はぁ...

あぁ...

あぁ...

おおい
リヨウ！
やめろって
死んじゃう

雑魚がつ
口の利き方
気をつけろ



ぎゅん...
ぎゅん...

ぬち...
ぬち...
ぬち...

ぐわ...
ぐわ...



はは…
フェラ上達したな
もっと真心こめて
玉もらぶれよ

限りなく歪み、
ねじれた独占欲。

来いよレイコ
この体が
誰のモノなのか
見せつけてやれ

それを引き立てる
ために並べられた
取り巻きのやつらと、
負け犬の雄。



どうして…
…いや…
私のせいよね

いつもより…
おチンポ
ずっと硬い♡

すご…♡
また大きく
なってる♡



その瞬間、
私はただリョウの
雌でしかなかった。

さまあみろ…
ほら言っただろ？
俺の言うことを
聞いておけばな…

え？
デツヤ？！

デツヤ…
笑ってるの？
どうして？

私の頭の中から
消えて！今すぐ！
いや！見ないで！

ふざけないで…
何もかも
あの父親と
お前のせいよ！

お母さんに
もう少し優しく
してくれていたら
こんなことには…
酷い子！

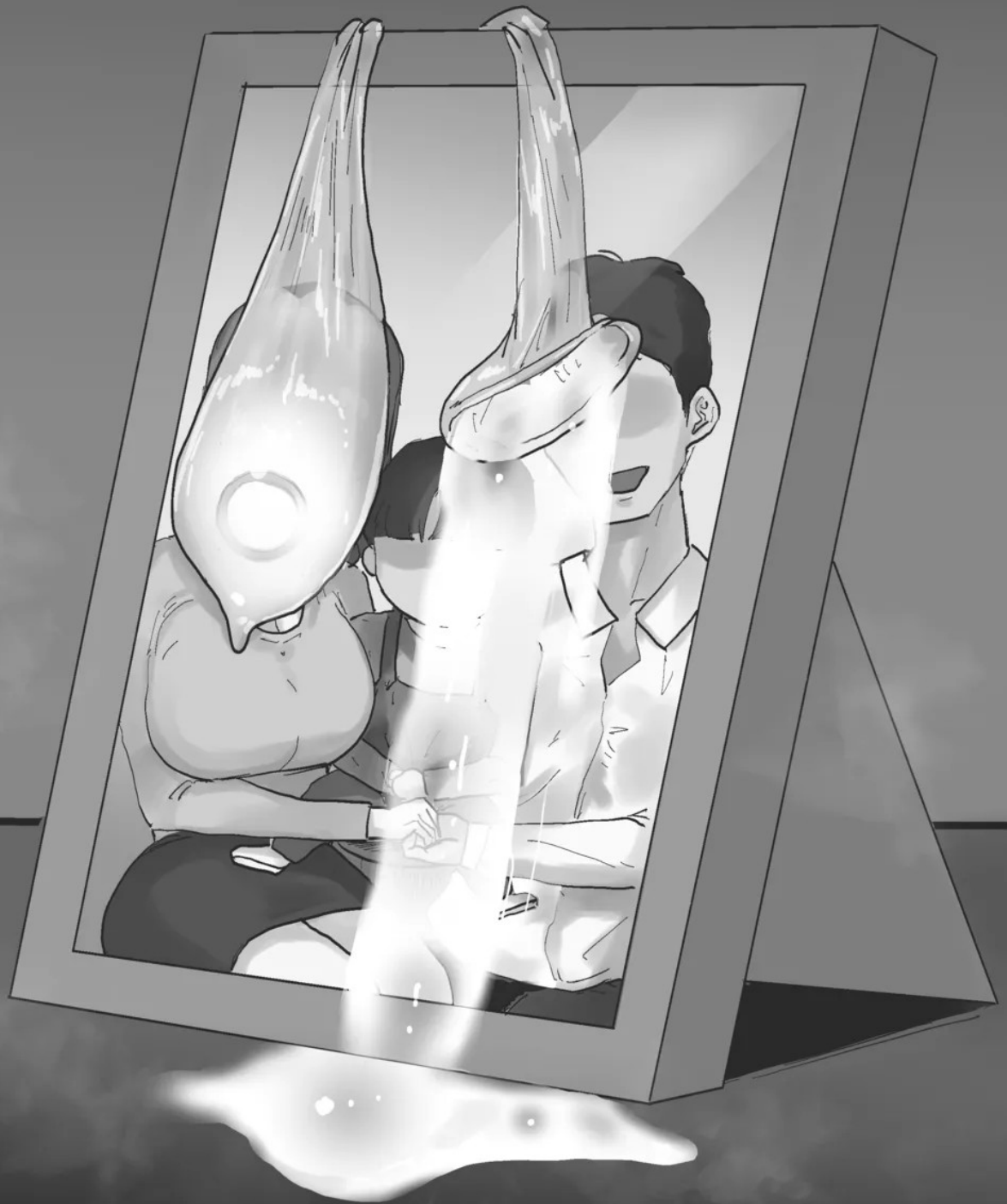
ああ…

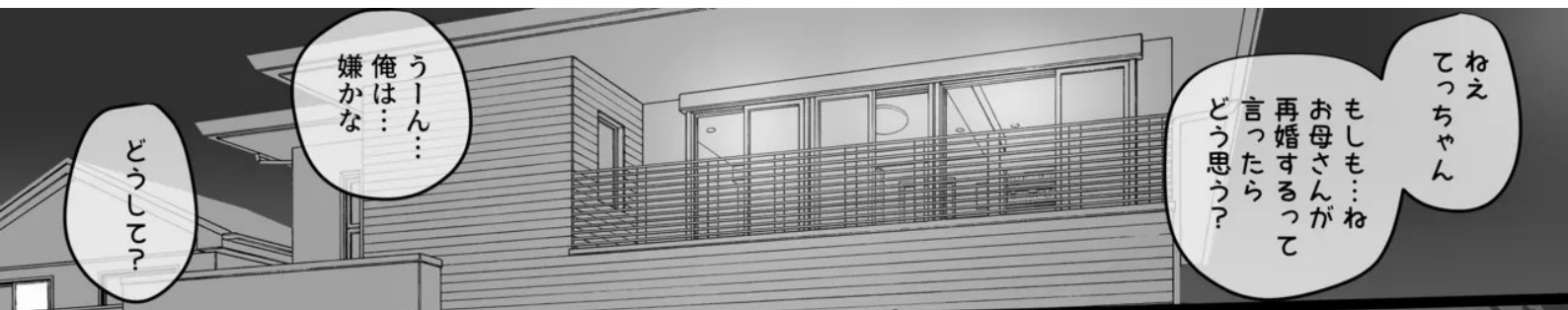
あ違うの…
ごめんなさい…
てっちゃん
お母さんが
悪かったの…

お母さんを
嫌いにならないで…
必ず…元に戻るから…



#2. テツヤの事情





ねえ
てっちゃん

もしも…ね
お母さんが
再婚するって
言ったら
どう思う？

うーん…
俺は…
嫌かな

どうして？



その…
いい人って…
どんな人？

えっと…
母さんを
ちゃんと幸せに
してくれる人…
とか？



んー…
新しい父親なんて
想像できないし…
なんていうか…

戸惑うって
いうか…



ガキなんて早く
寝かしつけて
上がって来い
ドエロマンコが

んっ…
うん…

そうなのね…♡



でも…
父さんの遺言
だったよね？
母さんに幸せに
なってほしいって

ええ…
そうね…

ならその人が
本当にいい人なら
受け入れられる…
かも？

あの日を境に
アイツは母さんと
距離を取るようになっ
た

：けど俺は
そんなアイツの
様子が気になっ
て仕方がなかつた

ただ妙なことに
いつもはアイツが
寝たのを確認しないと
寝られなかった俺が

最近
夕飯を食べると
そのまますぐに
眠ってしまう
ようになっていた

その時はまだ
ただの疲れの
せいだと...

やっと
明日から
夏休みか

俺明日から
2週間ぐらい
田舎に帰ります
お婆あちゃんの
手伝いがあるって

あらそうなの？
気をつけてね！

てっちゃん
お味噌汁
おかわりは？

え？ 大丈夫
もう食べ
終わるし！

てっちゃんのために
心を込めて作ったのよ
もっと食べて♡
お椀ちょうだい♡
よそってあげる♡

うん...
ありがとう



あの時までは
俺が神経質に
なりすぎて
だけなんだって
そう思ってた

うん…
すごく
美味しいよ
おばさん♡

ありがとうございます
たくさん食べてね♡
あっ…てっちゃん
お味噌汁…
温めなおしてるから
ちよっと待って♡



おばさん
俺も

あら…
ごめんね
お椀持っ
てきてくれる？



たまに
アイツの言動に
ムカつくことは
あったけど



だがリョウが
田舎へ帰って
3日目の夜の
ことだった

あぁん

?!
!!



はあ…
もう我慢できない…
あなたのおチンポ
ほしいのぉ…♡



ほらあなた♡♡
発情した私のおマニコ
いっぱい見てえ♡♡♡



あなた?

ドキ

あぁん
もう…♡

生まれて初めて見た
母さんのあんな
淫らなオナニー姿

イク♡

その喘ぎ声と
とろけた顔が…

少し前に見た
あの不快な悪夢を
俺に思い出させた



いやー今日のデート
最高だったわ笑
まさか駅まで迎えに
来るなんてな

なんでもう
帰ってきた
んだよ？

レイコ
演技めっちゃ
上手くなったな
笑

うおっ!!
クソっ!!
ビビった!

なんだ?
まだ起きてた
のかよ

なんで帰って
きたのかって
聞いてんだよ
質問に答えろ

なに?
もしかして
バレちゃった?
あーあ:
レイコのやつ

チツ:
だからちゃんと
寝てるか確認しろって
言いつけてたのによ

なんでって:
お前の母ちゃんと
やるためだよ

は?

てか気づくの遅すぎだろ
バカなガキが笑
お前がキャンプ行つた
あの日から
俺たちは毎晩夫婦みたいに
過ごしてたのにさ

ほら
見えるか？

今日も駅まで迎えに
来てくれてさー
デート楽しませて
もらったわ笑



あーでもさ
よく考えたら
別にお前が
怒るようなこと
じゃなくね？

俺はただレイコが
寂しくないように
愛してあげてる
だけだぜ？

むしろお前は
ありがとって
言う立場だろ

母さんが
そんなわけ
ないだろ！！

母さんが
そんなことする
わけないだろっ！！

ほーら
てっちゃん
「パパ」って
呼んで
ごらん笑





だろ？
前もそうだったじゃん
デッヤの部屋でやると
気持ち良さ倍増ってな

あなた…
ドキドキする…
見えないと余計
興奮しちゃう…



あなた…
今日は公園で
するって約束じゃ…
この部屋暑い…
ちゃんと
テッヤ寝てるの？

心配すんなんて
バカ面晒しながら
夢の国でぐっすりだ



んんん



くくっ…
ほんと可愛いな
俺も我慢するの
大変だったぜ

んう…
今日はいっぱい
私のおまんこ
使ってください

あなたの
おチンポが
恋しくて…
3日間ずっと
つらかったの

だーかーら
心配いらねえって
寝言だよ寝言

あっ…
今の…？

実際さあ
最初にマッサージの
フリして触って
やった時からもう
感じてたんだろ？

はあ…♥ はい…
感じてました…♥
久しぶりに男の人の
硬い手に触れられて
嬉しかったの…♥

やっぱ
そうだよな笑
あの日もだろ
テツヤがキャンプ
行った日も…

ほんとほ
俺とやりたくて
わざわざ家に
寄ったんだろ？
なあそうだろ？

だってえ…♥
寂しかったから…♥
ずっと…ずっと
あなたのおチンポで
犯されるの期待して
ました♥

あま…

は…あ…

あ…あ…

相性ピッタリ♥
俺もレイコのこと
抱きたくて仕方
なかったからさ

お前がキャンプ行った
あの日から
俺たちは毎晩夫婦みたいに
過ごしてたってのにさ

記念日かってくらい
今日最高の日だわ
テツヤのバカにも
見せてやりてえわ
マジでな笑

しっかり見せてやるよ
お前の「ママ」が…
どれだけ楽しんで俺と
ヤッてるのかをな

あ…

あ…あ…

う…

母親レイコが
隠してた
本当の姿

誰にもバラさ
ないでって
懇願してた
レイコがさ

ああ…いい…
チンポ…
すっごく
気持ちいい…
あなたあ♥

テツヤの前だと
どんな反応
すんのかなあ？

見ないで
テツヤ！

見ないで…
あつ…♥

こんな姿…
見られたら…
だめ…なのに♥
ああ…♥これ…
これ…スゴいのが
きちゃううう♥♥

ああ…♥
止められ…
ない…♥♥

くっ…
まだイってんじゃん
中ビクビクうねって
すっげえエロい♥

テツヤが見てる前で
ちゃんと
派手にイけたな
えらいぞ♥

むに…

あぁっ♥
こんな快感…♥
昔は軽蔑してた
のに…♥

お♥いいぜいいぜ
今夜はレイコが望むだけ
何度でもイかせてやる

…その前に
テツヤにも
しっかり
きざみこんで
やらねえとな

まさか息子が
見てる前で
セックスの
おねだり
しちゃう
なんて♥

もっ…♥
もっとお…
あなた♥♥

もう少しだけ
おねがい…♥

は…♥

あああ…



息子を殴った男に
完全に屈服して…

母親としての
罪悪感も責任感も
全部忘れちゃって

お
おッ

お
おッ

お
おッ

なの…♡
なんでこんなに
心が軽いの？♡

まるで…
この瞬間を
待ってた
みたい…♡

たん♡
たん♡
たん♡

たん♡
たん♡

は
は…♡
は…♡

言っ
てやれよ
レイコ

私もう…♡

そうよ…
テツヤ
目に焼き付け
なさい♡

これがお母さんが
隠していた
“本当の私”なの♡

誰かの妻でも
母親でもない…
一匹のメス♡

グチャッ♡

お前はもう
誰の女なのか
ってことをよ...

もう
止められない♡

テツヤ♡♡
お母さんね...
もうリョウの
おチンポ無しじゃ
生きていけないの
♡♡♡

わかってくれる
わよね?♡♡
お母さんのおマンコ
ずっと寂しかったの
♡♡

だからお母さん...
リョウの女として
生きていくことに
したから♡♡
たとえ恨まれても...
もう構わないわ...

だって私...
今すっごく
幸せだから♡

レイコ!
イケッ!!

出して...あなた♡
奥の奥まで
全部ちようだい♡

あああ イくっ
あなた♡
イっくううう
♡♡♡



あの日以来
母さんは一度も
帰ってきていない



母さんが
家を出てから
もう1週間…



俺は何を
どうすればいい
のかも分からず



ただ空っぽの家に
一人きりで
取り残されていた



いったい
どこから間違っ
てしまったんだ？



もし俺が
あと少しでも
母さんに優しく
あげられていたなら



母さんの再婚を
心から祝って
あげられていたら…



あの夜
キャンプなんかに行かずに
そばにいてあげていたら



変わって
いたのか？





2025年 7月 XX日

リョウがいない3日間
毎晩リョウを想いながら
オナニーしていた。
私、もう、リョウなしじゃ
生きていけないの…？



2025年 7月 XX日

テツヤが見ている前で、
ついに抱かれてしまった。
これでもう、私は「母親」
としての人生を終えた。
でも構わない。
私を守ってくれるのは
リョウだけなのだから…。

2025年 7月 XX日

リョウに少しでも
若く見られたくて、
皮膚科に通った。
4日ぶりの彼を駅まで
出迎えて、デート。
プレゼントに服を
買ってくれた。



リョウの優しい一面に
触れることが出来て、
たまらなく嬉しく、
幸せなひと時だった。





ああ…
チンコ…
溶ける…

彼のためなら、
何でもしてあげたい。
恋人としても…、
母親としても…。

私は、これまで
テツヤのために
尽くしてきた。
後悔なんてない…。
だけど今日、
この家を出たら…。

もう元には戻れない。
そんな気がする。



ばーか笑
マンコにマイク
近づけんなよ笑

あー…
この下品な音
エロすぎ



感謝しろよ
俺のおかげ
なんだから
笑

今日だけで
何発絞り取る
つもりだよ

リョウが喜んでる♡
私：見せびらかす
ための道具に
されているのに
嬉しくてたまらない

ザーメン
くっせえ笑

レイコのおっぱいに
いっぱいかけて
ください♡♡

みんな
元気ね♡

リョウの
ためなら：
なんだって
♡♡

撮るぞレイコ
はいチーズ笑

ねえ：
早く続き
しましろう
あなた♡

テツヤ

グイグイグイ

ぬちゅちゅ...



あぁっ...
出るっ!!

くっそ...
マジで締めり
ヤベえ...

はあ...
さすがに疲れた
ちよい休もうぜ

だめ♡
もっ♡

おざッ

ぬぽっ

抜かないで♡

あぁ...♡
これ...これ
最っ高♡♡

ばん

ばん

ばん

ぶる
ぶる

ぶる

セックス
好き...♡
おチニポ
好き♡

あらみんな
もう限界?
先生まだぜんぜん
足りないんだけど♡

ほら...
チニポまだ?
早くっ♡



くっそ...
もうマジで
休もうぜ...
金玉の中身
すっからかん

カラオケから
ぶっ通しで
もう4時間だぜ

おいおい 雑魚共が
たかだか数回だろ?
泣き言言ってんなよ

やっぱり...
あなただけね♥
アイツらは
もう使い物に
ならないし♥



あなたの
おチンポが
一番♥

任せて...
すぐに元気に
してあげる♥

ちゅるんちゅるん

ぬるぽー!

ちゅるん





おっおっおっ...

おっおっおっ...

ふっちゃん...

母さん!!
どうして俺に相談
してくれなかったの?
母さんの日記読んだよ

俺なら大丈夫!!
母さんの気持ち
今なら分かるから

よおテツヤ
久しぶりだな
元気してたか?

言いたいこと
あんんと言えよ
聞こえるかは
知らねえけど笑

ズッ

あん
なた...

おっ
おっ

おっ
すき...
すき...

こんなクズ共
今すぐ通報しよう

母さんは
何も悪くない
全部アイツの
せいだ!!

アイツは母さんを
オモチャみたいに
弄んでるだけだ!!

なんだお前…
意外と根性あんな？
なんかこっちも
燃えてきたわ

やだっ♡
止めないで
あなた♡
もっと♡
突いてえ♡

お前の
望み通りに
してやるよ

なあレイコ
俺と一緒に
暮らしたいって
言ってたよな？
どうなっても
後悔しないって

だったら今
ハッキリ決めろ
どっちを選ぶ？
息子か？
それとも俺か？

母さん!!
ダメだっ!!
そんな奴の言葉
信じないで!!
今どこにいるの？
すぐに行くから!

もう私…

ああん♡

ごめんね
テツヤ…

えっ…
母さん
…?

母さんっ!!

あなたの…
お母さん
じゃないの

ぎゃう♡



-END-